

広報
大潟村

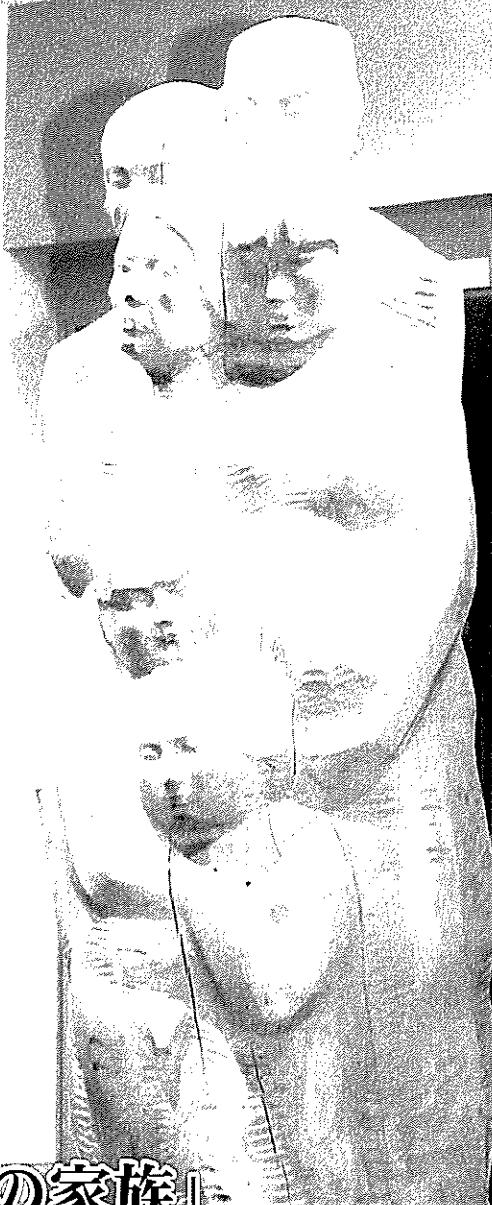
おおがた

URL <http://www.ogata.or.jp/>
E-mail:ogata_mura@ogata.or.jp

発行 秋田県大潟村役場 南秋田郡大潟村字中央1番地1
電話 0185(45)2111(代) FAX 0185(45)2162

○今月の主な内容

- ◆ 新年のごあいさつ
- ◆ 12月定期誌会
- ◆ 村づくり懇談会
- ◆ 大潟村の財政状況

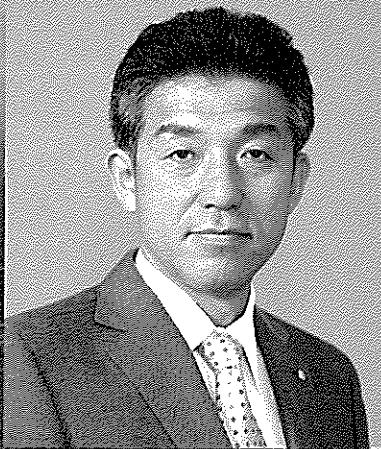


『大地の家族』

鎌田俊夫さんがイチョウの大木から創作しました。大地にしつかり足を踏まえ、支え合って前進することの思いと、入植者の努力を内側から支えた「家族の絆」の精神を表現しています。

No.442

平成21年
1月号



新年のごあいさつ

新年あけましておめでとうございま
す。本年も村民の皆様のご健勝とご多
幸をお祈り申し上げます。

昨年を漢字で表すと「変」とのこと、
まさに日本にとって、世界にとって大き
きな変動の年でありました。石油や鉄
鋼等の資源の高騰、産地の不作やバイ
オエタノール需要による穀物の高騰、
中国・中東の特需、^{*1}BRICSの急成
長と、日本も世界も発展していました。
それが中国でのオリンピック閉会を境
に世界金融危機が起こり、成長局面か
ら一気に景気後退へと突き進んでしま
いました。アメリカ大統領選挙でオバ
マ氏の当選後は、株価暴落、円高、資
源・穀物の価格低下、企業業績の悪化、
失業者の増加、世界恐慌へと、ジェッ
トコースターがゆっくりスタート地点
まで上り詰めた所で一気に下降したよ
うなものです。

^{*1} ブラジル・ロシア・インド・中国の新興国

昨年、北東北三県研修会に参加し、
株式会社三井物産戦略研究所所長であ
る寺島実郎氏の講演を聴く機会に恵ま
れました。そこで秋田と大潟村の可能
性を再認識することが出来ました。そ
の演題は「世界潮流と日本—地域活性
化への視点」がありました。寺島氏は
講演のなかで、日本再生へのシナリオ
として次の三点を協調していました。

第一に、世界で地球温暖化防止、CO₂
削減など低炭素社会への対応が急務と
なるなか、日本は化石燃料からの脱却
で再生可能な自然エネルギー（水力・
風力・太陽・バイオ燃料）の利用を拡
大しなくてはならない。

第二に、世界的には食糧不足で10億
人の飢餓人口があり、先進国で唯一自
給率の低い日本は食糧の自給率を上げ、
世界貢献と国の安定を図らなければな
らない。

第三に、東アジア・ロシアの発展に
対応し、更には北米貿易も日本海を通
過するようになつて来ているなか、環

日本海物流の確立が求められる。これらがこれから日本再生の鍵となるとのことでした。

これらを考えたとき、秋田県では風力などの自然エネルギー、食糧の生産、環日本海貿易と全てが備わっているのに気づきます。日本を再生する鍵は秋田県にあると言つても過言ではありません。今後、このことをどのように生かして行くかがとても重要です。

さて、大潟村は日本の食糧生産基地として八郎潟を干拓し造成されました。現在は環境創造型農業を推進し安心安全な食糧の生産基地として取り組んでいます。また、ソーラーカーラリーの開催、マグナス風車の設置や稻わらからバイオエタノールの製造実験、菜の花を栽培し菜種からの^{※2} BDFなど、今後は自然エネルギーの生産基地とし

ても取り組んで行きたいと考えています。以前は自然エネルギーの生産基地と言えば夢物語のような感がありましたが、現実的になつきました。このように大潟村も秋田の中につつて、しかも食糧と自然エネルギーの自給では大きな可能性があります。

本年は大潟村創立45年目を迎えます。50年目、そして明るい未来に向けた元気な村づくりのスタートの年としたいと思います。本年の村としての突破口を「道を創る」と致します。そして、大潟村振興計画の策定、地域防災計画の改訂、大潟村新農業戦略会議の設置、学校建設の推進等、今後のづくりのための重要な年となります。村民の皆様の「経験」や「知恵」を取り入れながら進めたいと考えていますのでよろしくご協力お願い申し上げます。

今後の村づくりを考えたとき、今以上に村民の総力を挙げた取り組みが必要になります。そういうたなか職員においては村民のサポートから主体的に自覚を持って取り組むことに努め、協働の村づくりを進めます。

世界恐慌と言われているなか、大潟村の可能性を発揮することで秋田県が元気になり日本を元気にし、世界を元気にしましょう。子どもたちが元気な走り回り、お年寄りが元気に活動し、大人は元気に仕事や趣味に励み、いつも笑顔が絶えない大潟村を目指して参ります。

少し大げさかもしませんが、夢は大きく持ちたいと思います。

本年も職員共々よろしくお願ひ申し上げます。

大潟村長 高橋 浩人

※2 バイオディーゼル燃料



村政例会12月定例会

村政報告

主要な農作物の作柄概況

水稻については、7月下旬の低温・日照不足等によるいもち病の発生、8月の一時的な大雨等により倒伏が多くなり、収量への影響が懸念されました。幸いにも粒数、穗数とも多くなつたことから、収量は平均単収で606kg、作況指数で106と、ここ数年はない収量年となつております。

品質については、青未熟粒や変色米・やせ米による整粒不足で、村J

A検査実績では一等米比率が約82%と昨年よりも等級落ちが見受けられました。

大豆については、圃場単位で生育差がみられましたが、全体的にはま

ずまずの生育となり、平均単収は約180kgでほぼ平年並となつております。

排水路横断管の改修事業

八郎潟干拓事業によつて造成された排水路の横断管も腐食等による経年劣化が進み、不測の事態も憂慮されているところであります。

農業水利施設の機能維持、保全する上からも重要な施設であることから、ストックマネジメント事業の採択に向け国や県に要望してきたところ、国では来年度から機能診断調査に着手する意向であると伺つております。

今後とも、営農活動に支障のないよう土地改良区をはじめ関係機関と連携を図りながら、引き続き事業採択に向けて運動を展開して参りたいと考えております。

バイオエタノール実証事業

既に新聞等でご承知とは存じますが、秋田県が農林水産省の「ソフトセルロース利活用技術確立事業」に応募していた「稲わらを原料とするバイオエタノール実証事業」が、全國3例目として、11月14日に採択されたところであります。

この事業は、原料となる稲わらの収集運搬実証、稲わらを原料とするバイオエタノールの製造実証及び走行実証を通して、食料供給と競合しないバイオエタノール製造技術の確立を目指すものであります。

「大潟村新農業戦略」策定準備状況

多様な農業生産を開拓し、元気のある大潟村農業の構築に必要な「新農業戦略」を策定するため、推進会議の設置を検討しているところであります。

推進体制としては、県立大学をはじめ関係機関団体・生産者等をもつて組織し、基本的取組として農業所得の向上、米粉加工用米の生産への取組、環境創造型農業の推進等を目指すもので、これらを専門的分野で検討する分科会を設けたいと考えております。

稲わら収集運搬実証は、社団法人秋田県農業公社が事業主体となり、村内にある農業公社と県立大学の圃場30haで行うこととなつております。

た、バイオエタノールの製造実証及び走行実証は、川崎重工業の子会社であるカワサキプラントシステムズ株式会社が実施主体となり、潟上市昭和工業団地内に実証プラントを設置するもので、プラントの製造能力は、最大で1日200Lを年112日稼働することとしております。

走行実証は、公道走行が出来ないことから、村スポーツラインで行うこととしております。事業年度は、平成20年度から24年度までの5年間、総事業費は約20億円となつております。

スパイラルマグナス風車
県内第1号機として、11月14日に起動式が挙行され、現在ふれあい健康館や屋外灯に給電しているところであります。

環境問題への取組や災害対策の一環として風力発電を導入したところですが、より一層村のイメージアップ



県内第1号のスパイラルマグナス風車

その際、議員の皆様からいただいた意見等につきまして、11月4日、各市町村の首長による協議会を開催し、報告協議したところであります。

協議会では、早期の統合について確認をしたところであります。が、負担金の負担方法については、引き続き協議する必要があることや、効率的な人員配置による安全安心な地域社会の創造をめざした運営計画や、施設整備計画等の素案の作成をする必要があります。このことから、21年度中には統合したいという方向から統合期日を22年4月とすることや、首長による協議会の定期的開催等を確認したところであります。

また、今回の統合により、消防救急無線デジタル化への対応や広域化に対する財政支援措置や国庫補助金の優先配分、地方債の拡充、元利償還費の交付税措置が受けられることがあります。

消防組織等の統合

男鹿市・潟上市・南秋田郡町村の消防広域化につきましては、先の定例会で協議内容や進捗状況を報告しましたとおりであります。

携帯電話への災害情報のメール配信

現在、緊急時の情報伝達手段として防災行政無線や広報車を利用しているところがありますが、住宅の高

気密化などにより、従来の情報伝達手段だけでは場所によつては放送が聞き取りにくい状況になつております。

そこで、現在の情報伝達手段の補足的な役割として災害メールの配信を考えております。音による情報を加え個人の携帯電話に文字による情報届けることができ、また、一度に多数の受信者へ情報の送信が可能であることから、その効果が大きいと考えております。

現在、メール配信が可能な状態になりましたので、今後、配信する情報の水準や利用者の登録方法等を定め、今年度中に試験的な運用を実施したいと考へております。

循環バス

「路線バス」が9月いっぱいで廃止されましたので、大潟村観光物産振興公社にバスの運行経費を補助し、

10月から乗車料金が無料の「循環バス」を運行していただいております。

路線バスの1日の利用者は4人程度でしたが、循環バスが運行されているこの2ヶ月間では、1日平均約



大潟村循環バス

事業計画では、当村西4丁目の企業誘致用地に、工場面積約2,300m²・事業費1億5千万円で21年6月までに新工場を完成し、同年7月から稼働させる予定となつております。

この企業は、新エネルギーの探求を目的とした「ソーラーカー・ラリー」が長年開催されている当村のイメージにマッチするとともに、従業員の村内居住や村内からの雇用なども期待されることから、10月3日付けて当村第1号の誘致企業として指定したところであります。

秋田県立大学との連携協定
これまで、県立大学との間で複数の委託事業や共同事業を実施しています。今後も、乗降調査を継続し、21年度の対策を考えて参ります。

誘致企業の指定

本社が渦巻市にある、風力発電システムの開発・製造・販売を主な事業とする「株式会社MECARO（メカロ）」から、10月1日付けで誘致企業指定申請書が提出されました。

村づくり懇談会
今月5日に、役場において懇談会を開催したところ、参加者からは「強

い農業と村づくり」に期待する意見や「横断歩道の設置」等の要望がありました。

今後も、出来る限り村民の声を村づくりに反映させたいと考えておりますので、住区の総会等には職員を出席させるようにしますが、議員の皆さんからも引き続きご指導ご協力していただきますようよろしくお願ひ申し上げます。

学校建設

現在、施設整備計画策定委員会に

おいて、基本構想のまとめの段階に入っています。8月に農協や婦人会及びPTA等の村内関係団体を対象に、19年度末までの検討の経過と結果並びに財政見通しについて説明会を開催しておりますが、この基本構想がまとまり次第、村民の皆様にも説明し、ご意見を賜る機会を設けたいと考えております。

今後は、来年度の基本・実施設計に向けてのスケジュールや予算面について、府内での検討もしながら、計画的に進めて参りたいと考えております。

幼保一体化

これまで、21年度からの認定こども園化に向けて準備検討を進めて参りましたが、施設が2つに分かれていることで生じる長期休業中の給食提供の問題や、説明会は開催してきましたが、財政的に厳しいことながら、もう少し時間をかけて検討し、併せて理解を深めていくべきと判断し、認定こども園になることは施設が一体化されるまで延期することに致しました。

施設の一体化については、学校建設と同時にできないかとの検討もしましたが、財政的にも厳しく、まずは学校建設を優先させることに致しました。

このことについては、11月1日に保護者を対象に説明するとともに、出席できなかつた世帯へも文書でお知らせをしたところであります。

今後は、今年度から開始した幼保一体型カリキュラムに基づく保育・教育を一層推進するとともに、現体制の中でのさらなる充実に努めて参りたいと考えております。

12月定期議会において

可決された審議案件

議案第53号 大潟村国民健康保険条例の一部を改正する条例案

健康保険法施行令等の一部が改正されたため、条例の一部を改正するものです。

議案第54号 平成20年度大潟村一般会計補正予算案

補正前の額	補正後の額
2,560,074千円	1,766,8千円
2,577,742千円	

《主な歳入》

- ・後期高齢者医療保険基盤安定負担金（県負担金）△1,183千円
- ・乳児養育費補助金（県補助金）△1,183千円
- ・前年度繰越金 15,748千円

《主な歳出》

- ・光熱水費 710千円
- ・後期高齢者支援金 760千円
- ・高度畑作等生産対策事業費補助金 464千円
- ・介護保険事業特別会計繰入金 △3,400千円
- ・生涯学習バス燃料費 290千円
- ・地方税電子化協議会分担金 48千円
- ・土地購入費 4,473千円
- ・人件費 △967千円

議案第58号 平成20年度大潟村介護保険事業特別会計補正予算案	時間外勤務手当 230千円
議案第58号 平成20年度大潟村介護保険事業特別会計補正予算案	《主な歳入》
議案第58号 平成20年度大潟村介護保険事業特別会計補正予算案	前年度繰越金 186,391千円

補正前の額	補正後の額
146,389千円	147,099千円
710千円	

《主な歳入》

- ・介護サービス事業特別会計繰入金 183千円
- ・地域包括支援センター費繰入金 △3,400千円

《主な歳出》

- ・居宅サービス給付費負担金 △1,355千円
- ・介護予防サービス給付費負担金 1,355千円
- ・介護予防サービス計画給付費負担金 1,355千円
- ・社会福祉士等派遣負担金 △3,400千円

《主な歳入》

- ・議案第59号 平成20年度大潟村介護サービス事業特別会計補正予算案

《主な歳出》

- ・介護予防給付費収入 183千円

補正前の額	補正後の額
152,755千円	152,525千円
230千円	

議案第57号 平成20年度大潟村公共下水道事業特別会計補正予算案

補正前の額	補正後の額
152,755千円	256,090千円
230千円	183千円

- ・介護保険事業特別会計繰出金 183千円

平成20年度



12月5日に村づくり懇談会が行われ、約20名が出席しました。懇談会の意見交換の主な内容は次の通りです。

◎作付け問題で二分する時代は終わった。単なる譲歩でなく、正しいことと共通の利益のために視点を変え、行政運営にあたって欲しい。

【村長】そのように思っている。選挙ではそれぞれの政策に大きな違いがなく、それぞれの候補者は多く得票している。住民の考えが多様化したことにより対立は終焉したととらえている。農業振興では農協の組合長と連携をとつており、今後の方向性としては米粉が大きな要素になると考へている。また生産調整は対象面積が増え、食糧自給率の向上も大きく取り上げられている中で、自給率を上げるには米粉の普及も大きな要素だと考えており、国や県に出向い

村づくり懇談会

て情報収集をしている。組合長とは、村の様々な役職をお願いしながらやつていこうと考えている。今はとても厳しい時代であり、一体となつても乗り切りたい。

◎菜の花の栽培の今後の取り組みについて。

【村長】地域活性化・地域循環面から採油、BDF、飼料の生産について検討したいと考えている。

◎ホームページに村のニュースや写真の掲載などの工夫があつたほうがよい。様々な情報を外に向けてアピールする工夫が必要ではないか。

【村長】村のホームページは行政情報の提供を中心に考えている。インターネット連絡協議会が本年度NPO法人化するので、民間企業からの情報も含めた様々な情報発信ができるようにしたい。

◎大潟村は東アジアガンカモ類重要な生息地ネットワークに加入している。その中で現在、鳥インフルエンザに関する関心が高い。野鳥に触れていいのか、フンを踏んだけど大丈夫なのかなどの質問を受ける。鳥インフルエンザと野鳥について、誤解のな

いような情報の周知と広報が必要でないかと思う。また、農地・水できれいになつた場所に木を植えることも検討して欲しい。

【村長】鳥インフルエンザに対して正しい情報を村民に周知したいと思っている。弱っている野鳥や死んでいる野鳥を発見したらすぐ役場に連絡して欲しい。また、農地・水の作業地点の跡地に木を植えることは、現在では残念ながらできない。村の大きな課題であると考えているので、引き続き検討させて欲しい。

◎防災無線について、ゆっくりしゃべってほしい。また希望者に防災無線で放送する内容を携帯メールで送信するのも良いのではないか。

【村長】話し方に気をつけたい。メールの配信については先日実験をした。日程は決まっていないが、今年度中に希望者を募集し防災無線の内容をお知らせできるようにしたい。

◎働いているお母さんのためにも、保育の充実をお願いしたい。

【村長】現在、認定子ども園と同等のサービスをしている。施設が離れたままでそれぞれに園児が入ると、



園・家庭で混乱が起きてしまうので、施設を一体化してから考えたい。また、子育て支援のサービスは低下させることなく、今まで以上にやつていきたい。また土曜日の保育は土曜の午前中まであるが、要望があれば検討していきたい。

◎ルーラルが5千万円の赤字ということだが、今までの実績はどうなのか。また、赤字になつたら村から補填することはあるのか。

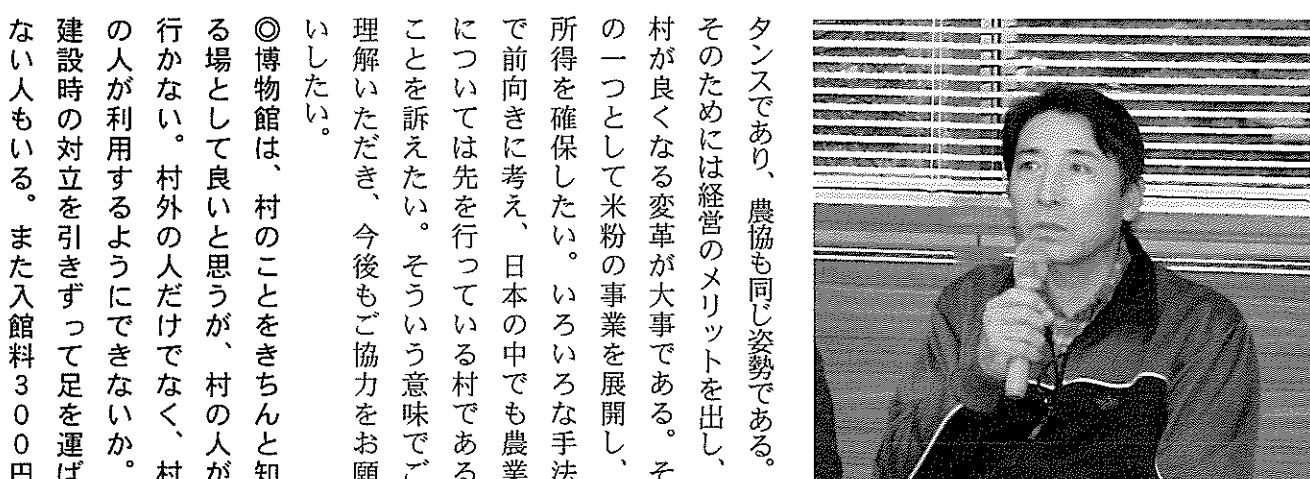
【村長】私は株式会社ルーラル大潟の代表取締役社長でもある関係上、細かい経営内容についてはお話しすことができないことをご理解いたがきたい。5千万円まではいかないが赤字だ。近年は少なからず黒字を

出していたが、今年度は急な経営の悪化であり、ホテルが厳しい状況は相像以上である。社員・役員が一丸となつて対策に取り組んでいる。サンルーラル大潟は村のシンボルでもあり、みなさんからもご支援をいただきたい。また、現時点では赤字を村が補填することは考えていない。

◎昨年博物館でガイド案内をした際、参加者の一人が「開村以来、村の様子をみていると、八郎湖の水質、オーニガニックファーム、転作非協力などがあつた。入植者に村から出て行って欲しい」と言われ、大変驚いた。

村の信用をどのように回復したらばよいのかを考えている。村長はどのように考へているのか。

【村長】厳しいご意見だと受け止めている。村ができたのは食糧難の時代であり、食料生産基地の目的としては一生懸命やつてきたと胸を張つていえる。その中で米余りや農政問題もあり、なぜ大潟村だけ生産調整を行わないのかという批判があることも理解している。行政としては、生産調整に協力してほしいというス



出していたが、今年度は急な経営の悪化であり、ホテルが厳しい状況は相像以上である。社員・役員が一丸となつて対策に取り組んでいる。サンルーラル大潟は村のシンボルでもあり、みなさんからもご支援をいただきたい。また、現時点では赤字を村が補填することは考えていない。

◎昨年博物館でガイド案内をした際、参加者の一人が「開村以来、村の様子をみていると、八郎湖の水質、オーニガニックファーム、転作非協力などがあつた。入植者に村から出て行って欲しい」と言われ、大変驚いた。

村の信用をどのように回復したらばよいのかを考えている。村長はどのように考へているのか。

【村長】厳しいご意見だと受け止めている。村ができたのは食糧難の時代であり、食料生産基地の目的としては一生懸命やつてきたと胸を張つていえる。その中で米余りや農政問題もあり、なぜ大潟村だけ生産調整を行わないのかという批判があることも理解している。行政としては、生産調整に協力してほしいというス

についても高いと思う人もいる。博物館をもつと有効利用できるようにして欲しい。

【村長】博物館は私たちも有効利用しようという思いでやつてている。芸術文化やチューリップや自然など、企画展をやりながら運営している。案内ボランティアの皆さんにも協力していただいている。学校も授業で使つており、子どもたちは博物館に来るようになつていて。対立をひきずつていてもいるが、私は最近は落ち着いてきているように見える。

利用促進についても、村民と村内勤務者は無料であるが、村外からの来館者は有料であることをご理解いただきたい。また、冬期間など無料としている。ご意見はよく分かるので、今後反映させていきたい。

◎博物館は、村のことをきちんと知る場として良いと思うが、村の人人が行かない。村外の人だけでなく、村の人人が利用するようにできないか。

建設時の対立を引きずつて足を運ばない人もいる。また入館料300円

【村長】瓶詰めや缶詰の加工施設は、村としては検討したことがないので、検討したい。また、そのような要望が他にもあるのか調べたい。

財務書類でみる村の財政状況 平成19年度普通会計財務書類を公表します

村では、広報等を通じ、予算・決算や財政状況等をお知らせしていますが、より多面的に財政状況を把握できるよう、平成13年度からバランスシートの作成・公表を行ってきました。このたび、平成19年度の決算に基づいた財務書類を作成しましたので、バランスシートを中心につの概要を公表します。なお、文中における村民一人当たりの金額等は、平成20年3月31日現在の住民基本台帳人口3,280人により算出したものです。

国が示した新たな基準で作成

今回の財務書類は、総務省が示した新しい作成基準である「総務省方式改訂モデル」に沿って作成しました。対象は普通会計（「一般会計」）に「診療所特別会計」を加えた会計）としています。

バランスシートの概要

平成20年3月31日現在における普通会計の資産総額は219億7,835万円（村民1人あたり約670万円）です。負債は約111万円、純資産は約559万円となっています。また、資産に対する負債の比率は16・6%となっています。

【バランスシート（平成20年3月31日現在）】

資産 219億7,835万円 (村民1人あたり約670万円)		負債 36億4,819万円 (村民1人あたり約111万円)	
将来に引き継ぐ社会資本		将来の世代の負担となる債務	
1 公共資産	209億5,061万円	1 村債	29億9,402万円
(1) 有形固定資産		2 未払金	1,769万円
①建物など	67億4,265万円	3 退職手当引当金	6億435万円
②土地	126億7,490万円	4 その他	3,213万円
(2) 売却可能資産	15億3,306万円		
債務返済の財源等			
2 投資等	5億7,860万円		
3 流動資産	4億4,914万円		
(2,3のうち基金積立金	6億6,600万円)		
純資産 183億3,016万円 (村民1人あたり約559万円)		資産の取得にかかった経費	
		1 国県補助金等	6億6,122万円
		2 一般財源等	49億9,271万円
		3 資産評価差額	126億7,623万円

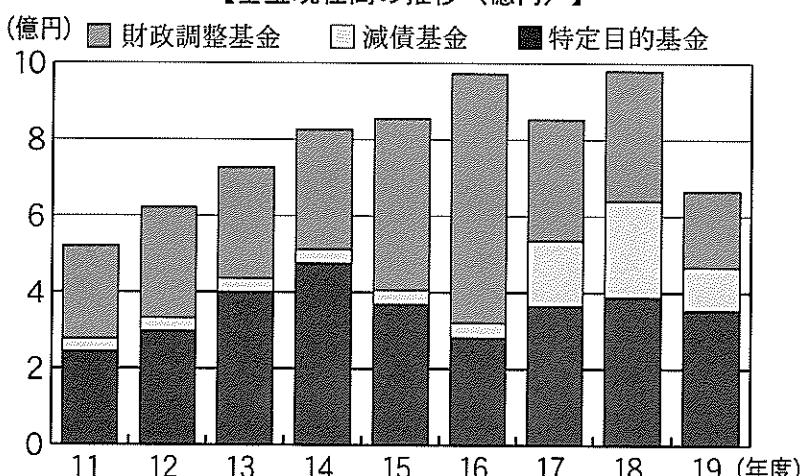
バランスシート（貸借対照表）とは？

自治体が住民サービスを提供するために保有している財産（資産）と、その資産をどのような財源（負債・純資産）で賄ってきたかを総括的に表示する財務書類です。

「資産」は村民の財産

村がこれまでに整備した（または譲渡を受けた）公共資産は209億5,061万円で、資産総額の95%にあたります。また、公共資産のうち、現金化の可能性が高い資産を「売却可能資産」として分割し、15億3,306万円を計上しています。「投資等」及び「流動資産」には、村の貯金にあたる基金の積立額が計上されており、平成19年度末の基金現在高は6億6,600万円となっています。これは、村民一人あたりに換算すると約20万3千円になります。

【基金現在高の推移（億円）】



「負債」はこれからの負担

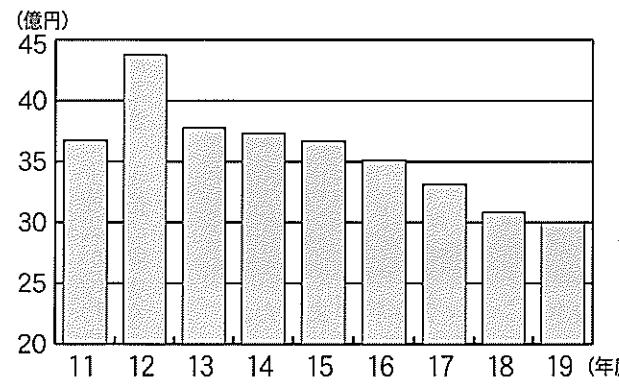
負債の部には、公共資産の整備等に伴う村債（村の借金にあたります）や、長期契約に基づく未払金のほか、全職員が退職した場合を想定した退職手当引当金などを計上しています。

平成19年度末の

【村債現在高】

推移(億円)

村債現在高は29億4,020万円となっています。これは、村民一人あたりに換算すると約91万3千円になります。なお、村債残高のうち、約66%（約19億8千萬円）については、償還時に地方交付税の算定の基礎に含まれることが見込まれています。



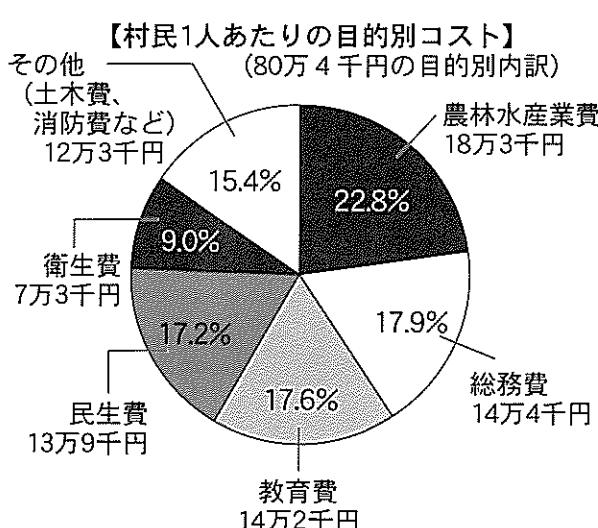
【行政コスト計算書（平成19年4月1日～平成20年3月31日）】

項目		平成19年度	平成19年度 村民1人当たり	構成比率
経常行政コスト	人にかかるコスト	人件費、退職手当及び賞与引当金繰入	5億1,723万円	15万8千円
	物にかかるコスト	物件費、維持補修費、減価償却費	10億5,836万円	32万3千円
	移転支出的なコスト	扶助費、補助費、他会計繰入金など	9億9,913万円	30万4千円
	その他のコスト	地方債償還利子、不納欠損見込額など	6,227万円	1万9千円
	合 計 (A)	26億3,699万円	80万4千円	100%
経常収益	充当財源	使用料、手数料 分担金、負担金など	9,702万円 1,663万円	行政コスト計算書とは？
	合 計 (B)	1億1,365万円	33万4千円	村が、1年間の行政サービス（資産形成を除く）を提供するうえで発生した費用と、その対価として得られた収入の対比により行政にかかるコストを明らかにする財務書類です。
	(差引) 純経常行政コスト (A - B)	25億2,334万円	76万6千円	

行政コスト計算書の概要

平成19年度の総コストは26億3,699万円で、村民1人あたりに換算すると約80万4千円になります。受益者負担分である経常収益は1億1,365万円ですから、差額となる25億2,334万円が一般財源で賄わなければならないコストとなります。

項目別では、物にかかるコストが約40%と最も高く、次に移転支出的なコストが約38%となっています。中でも物件費（賃金、需用費、委託料などの消費的な経費）と補助費の比率が高く、この2つの項目で総コストの約半分を占めています。また目的別では、農林水産業費にかかるコストが最も高く、続いて総務費、教育費、民生費がほぼ同じ水準で並んでいます。

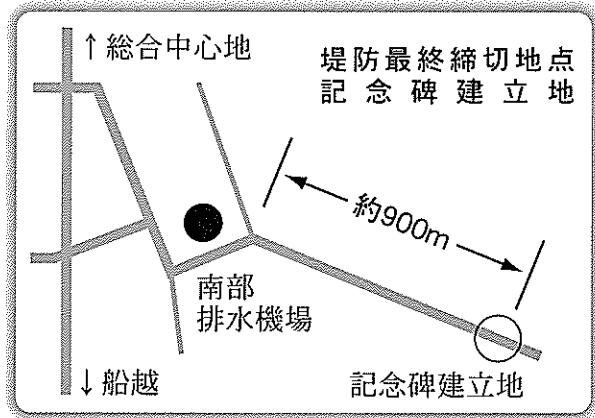


このページについてのお問い合わせは、総務企画課企画財政班（☎45-2111）まで。

堤防最終締切地点に記念碑建立



記念碑の製作・設置は案内ボランティアが行いました。



12月13日（土）、中央干拓地の堤防の最終締切地点（左図参照）に記念碑が建立されました。この記念碑は八郎潟干拓の歴史の理解やガイド案内に活用しようと、秋田県の協力のもとで設置されたものです。設置の主体は教育委員会ですが、記念碑の制作や設置は手作りであり、大潟村案内ボランティアの皆さんが行いました。

建立地点は、昭和38年11月12日に中央干拓地の堤防が完全に閉め切られた場所です。以後、2か所の排水機場が稼働し、堤防内の水が徐々に排水され、八郎潟の湖底の大地が姿を現したのです。そして昭和39年9月15日には干拓地が一般に公開され、総合中心地で干陸式が行われました。

この機会に訪れていただき、干拓の歴史をふりかえってみてはいかがでしょうか。

大潟小学校で



【上】お話して下さった
高橋裕子先生
【右】人権教室の授業の
様子

12月9日（火）、大潟小学校において、6年生45名を対象に人権教室が開催されました。この教室は、子供たちの人権に対する理解を深めるため、主に小学生を対象として全国で実施されているものです。当日は秋田県子どもの人権専門委員長の高橋裕子先生を講師に迎え、5・6時間目に「人権ってなうに？」をテーマに授業が行われました。この教室が子どもたちにとって、お互いの人が尊重して行動する権を大切にし、権を大事にすることを学ぶよい機会となつたことでしょう。



幼稚園 なかよし発表会



右 下 下 オペレッタ
三枚のおふだ
おまつり人魚

12月6日（土）、創立40周年記念
大潟幼稚園なかよし発表会が幼稚園
で行われました。会場はお父さんお
母さん、そしておじいさんおばあさ
んも訪れ、幼稚園のプレイルームは
満席。立ち見もできないほどでした。
年長さんの元気なあいさつのあと、
踊りや劇が次々と披露され、舞台に
登場する園児の踊りや衣装に、驚き
や歓声があがりました。最後に園児
全員でオペレッタ「おおかみと七ひ
きのこやぎ」を上演。会場は大きな
拍手に包まれました。



総務企画課総務担当の藤村俊光さん（西2-4自治会長）。選挙や村の人事行政、広報等について担当職員から説明を受けました。

日行政マン・ウーマン 体験事業

12月5日（金）、一日行政マン・ウーマン体験事業が行われ、各住区及び村内各団体より推薦のあつた20名の方々に参加いただきました。最初に高橋村長より任命書が交付され、その後各部署に分かれて、担当職員から業務内容の説明を受けました。参加者からは「案内ボランティアは大潟村のPRに貢献していることを理解して欲しい」「先生たちは子どもたちの心をみてくれ、内面的に育ててくれている」「浄水場に行くのは初めてで、改めてありがたいと思った」「業務が多いのに驚いた。私に何ができるか深く考えさせられた」「スポーツラインをもつと使う工夫はないか」などの意見や感想が寄せられました。



体育指導委員全国功労者表彰の中村昇さん

中 村昇さんが体育指導委員 全国功労者表彰

このたび、大潟村体育指導委員長の中村昇さん（西3-1-2）が、全国体育指導委員功労者表彰を受賞されました。この表彰は、長年にわたり体育指導委員として地域の体育振興のため活動し、功績ある委員に授与されるものです。

中村さんは昭和51年より32年間にわたり大潟村の体育指導委員を務められ、豊富なスポーツ知識のもと、村の体育施設の建設や村内で開催されているスポーツ大会・行事の大会運営推進に積極的に協力されました。また生涯スポーツの普及活動に尽力され、現在は総合型地域スポーツクラブ設立準備委員長を務めています。長年にわたるこれらの功績が認められたものです。



作品への思いを語る鎌田俊夫さん

大 地の家族 ギャラリートーク開催

12月8日（月）、干拓博物館において鎌田俊夫さんの作品「大地の家族」のギャラリートークが行われ、約40名の方々が出席しました。鎌田さんは、村民一人一人の努力とその努力を支えた「家族の絆」が大潟村の村づくりの原動力となつたと考へ、その精神を形に残そと、直径1mのイチヨウの大木から作品「大地の家族」を創つたもので、強い家族の絆を象徴する7人の群像に仕上がっています。作品は東京の新国立美術館で10月に開催された第62回二紀展に出品され、その後干拓博物館で展示されました。当日は作品を前にして、作品に込めた思いを語ってくださいました。

大潟バレー ボールクラブ 全国大会出場!



大潟バレー ボールクラブの皆さん
村長に優勝と全国大会出場報告

家庭婦人バレーの大潟バレー ボー ルクラブ（会員20名）が11月30日に行われた2008年第4回ローソンカップ秋田県予選会において見事優勝し、3月26日から神戸市で開催される全国大会に出場することになりました。大潟バレー ボールクラブが全国大会に出場するのは、20年ぶりとなりました。決勝リーグに残れるよう日々練習に頑張っています。村民の皆さんのお願いいたします。



松雪七彩さんと作品「臨王鐸」

11月28日から県立美術館で開催された第41回秋田県高等学校総合美術展において、書道の部で松雪七彩さん（西1—1、聖霊高校2年）の作品「臨王鐸」が見事特賞に選ばれました。

全国大会に出場するのは、20年ぶりとなりました。決勝リーグに残れるよう日々練習に頑張っています。村民の皆さんのお願いいたします。

11月28日から県立美術館で開催された第41回秋田県高等学校総合美術展において、書道の部で松雪七彩さん（西1—1、聖霊高校2年）の作品「臨王鐸」が見事特賞に選ばれました。

全国大会に出場するのは、20年ぶりとなりました。決勝リーグに残れるよう日々練習に頑張っています。村民の皆さんのお願いいたします。

松雪七彩さん「臨王鐸」が 県高校総合美術展特賞受賞



佐々木健人さんと受賞作品

11月28日から県立美術館で開催された第41回秋田県高等学校総合美術展において、書道の部で松雪七彩さん（西1—1、聖霊高校2年）の作品「臨王鐸」が見事特賞に選ばれました。

全国大会に出場するのは、20年ぶりとなりました。決勝リーグに残れるよう日々練習に頑張っています。村民の皆さんのお願いいたします。

佐々木健人さんが 絵画コンクール銀賞受賞



取り組みをまとめた6年生のみなさん

11月28日から県立美術館で開催された第41回秋田県高等学校総合美術展において、書道の部で松雪七彩さん（西1—1、聖霊高校2年）の作品「臨王鐸」が見事特賞に選ばれました。

全国大会に出場するのは、20年ぶりとなりました。決勝リーグに残れるよう日々練習に頑張っています。村民の皆さんのお願いいたします。

種苗交換会で大潟小学校が 学校農園展優良賞受賞

11月30日からにかほ市で行われた第131回種苗交換会の学校農園展において、大潟小学校が優良賞を受賞しました。大潟小学校では1年間、山口原右さんのご指導のもと、インターネット学校菜園において全学年で学習活動をすすめています。さつまいもやネギなど、それぞれの学年で栽培する品種は異なりますが、種苗交換会での発表に向け、6年生が全学年の取り組みをまとめて出展したものです。

11月30日からにかほ市で行われた第131回種苗交換会の学校農園展において、大潟小学校が優良賞を受賞しました。大潟小学校では1年間、山口原右さんのご指導のもと、インターネット学校菜園において全学年で学習活動をすすめています。さつまいもやネギなど、それぞれの学年で栽培する品種は異なりますが、種苗交換会での発表に向け、6年生が全学年の取り組みをまとめて出展したものです。

総務企画課からのお知らせ

総務企画課 ☎ 45-2111



2-4 宅地分譲のお知らせ

【分譲地及び分譲価格】

○大潟村西2丁目

① 4番地41	土地面積	484.12m ²	分譲価格	3,968,390円 (建物あり)
② 4番地30	土地面積	514.49m ²	分譲価格	4,206,000円 (建物あり)
③ 4番地43	土地面積	484.17m ²	分譲価格	3,824,940円 (更地)
④ 4番地16	土地面積	312.85m ²	分譲価格	2,471,510円 (更地)

【条件】 ①村外居住者 ②村内外の一般勤労者

【分譲の決定】

書類選考のうえ、先着順により決定します。

【申込・問合せ】 総務企画課 ☎ 45-2111

額給付金の給付をよそおった「振り込め詐欺」や
「個人情報の詐取」にご注意を。

与党において決定された「定額給付金」については、住民の皆様へのご連絡や給付を行う段階ではありません。具体的な給付の方法などが決まり次第、速やかに広報いたします。

◎市区町村や総務省などがATMの操作をお願いすることは、絶対にありません。

◎ATMを自分で操作して、他人からお金を振り込んでもらうことは絶対にできません。

◎市区町村や総務省などが、「定額給付金」の給付のため、手数料の振込を求めるることは絶対にありません。

◎現時点では、市区町村や総務省などが住民の皆様の世帯構成や銀行口座の番号などの個人情報を照会することは、絶対にありません。

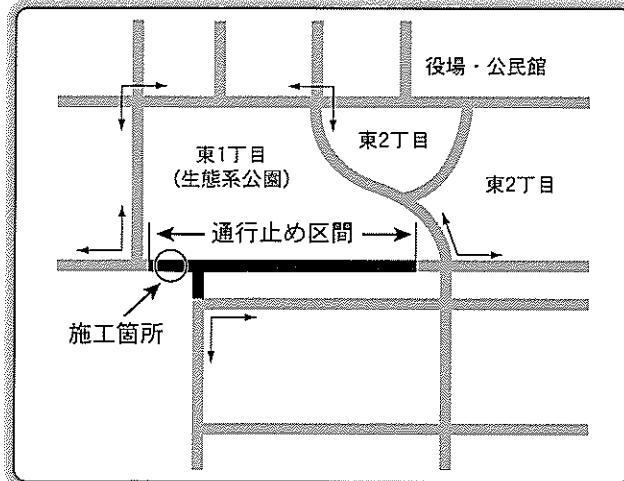
産業建設課からのお知らせ

産業建設課 ☎ 45-3653

道の一部通行止めについての
協力のお願い

村道101号線（大潟環状線）の道路下にある排水用の鉄製コルゲート管が経年変化に伴い、コンクリート構造物（ボックスカルバート）へ入れ替える工事を実施することになりました。全体の工期は12月下旬から3月末日までの予定ですが、この工事に伴って、工程により1月上旬から2月末日まで、下記の区間が通行止めとなります。う回路については従来よりある道路を利用してください。皆様方には大変ご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。

【問合せ】 産業建設課 ☎ 45-3653



機野菜の栽培研修会を開催します

大潟村有機農業推進協議会では、国が行っている有機農業推進事業のモデルタウン事業の一環として、「機野菜の栽培研修会」を開催することと致しました。現在、野菜栽培に携わっている方や、これから機野菜栽培を行ってみたいという方は、参加料も無料ですので、是非ご参加ください。

【日 時】 1月14日(水) 9:00~12:00

【場 所】 JA大潟村会館 2階 大会議室

【講 師】 小川 光さん

【主 催】 大潟村有機農業推進協議会

【問合せ】 産業建設課 ☎ 45-3653

本政策金融公庫(旧農林公庫)からの
お知らせ

JA大潟村のご協力のもと、第6回「借入相談窓口」を下記のとおり開催いたします。融資に関するご相談や経営相談等について承りますので、お気軽にお越しください。

【日 時】 1月16日(金) 14:00~16:00

【会 場】 農協会館 1階談話室

【問合せ】

詳しい内容はJA大潟村経営課（☎ 45-2111）、日本政策金融公庫秋田支店（☎ 018-833-8249）まで。

産業建設課からのお知らせ

産業建設課 ☎ 45-3653

成21年に使用する農業用軽油の免税証交付申請等について

農業経営者が農作業用の機械に軽油を使用する場合は、あらかじめ県から免税証の交付を受け、軽油を購入するときにその免税証を販売店に提出することで、軽油引取税（1リットルあたり32.1円）が免除されます。すでに購入した軽油や作業を終えた分の免税証は交付できませんので、農作業に使用する軽油を購入する前に申請してください。

交付申請は秋田地域振興局県税部課税課（県庁後ろの秋田地方総合庁舎1階）で随時受付中です。申請書類は秋田地域振興局県税部課税課で用意しています。

【問合せ】県秋田地域振興局県税部 課税課関税班
☎ 018-860-3341



道の凍結にはご注意を

12月～2月にかけて、水道の凍結事故が多発します。水が出ないのはもちろんですが、破裂等を伴いますと高額な修理費がかかりことになります。

○こんなときが危ない

- ・外気温が-4℃以下のときや真冬日が続いたとき
- ・長期間家を留守にして水道を使用しないとき

○凍結を防ぐには

- ・「水抜き栓」による水落としが最も効果的です。

○もし凍ってしまったら

- ・次の作業をしてみてください。

(1)水道管や蛇口にタオルを巻き付け、ゆっくりと時間をかけてぬるま湯をかける。

(2)上記にヘアドライヤーの熱風を吹きかける。

(3)ストーブで部屋全体を暖める。

○凍ってしまったときの修理について

修理業者（指定工事店）は以下の通りです。

橋本工務店（男鹿市）	☎ 0185(35)2017
小坂設備（男鹿市）	☎ 0185(23)2727
寺沢電機（三種町）	☎ 0185(85)2566
八柳建水工業（五城目町）	☎ 018(875)2559
アクネス・シモマ（男鹿市）	☎ 0185(22)6662
東北鉄工（男鹿市）	☎ 0185(24)3291

※この他にも登録業者がありますので、お問い合わせ下さい。

【問合せ】産業建設課 ☎ 45-3653

成21年度フロンティア農業者研修生の二次募集の案内

新規就農に必要な技術を身につけようとする方、及び新たな部門開始に必要な技術を身につけようとする既就農者を募集します。

【研修内容】農業試験場等で専攻作目の基礎知識や技術を習得した上で、プロジェクト研修や実習等により、応用的な知識及び技術や技能等に身につけます。

【研修期間】平成21年4月から平成23年2月まで

【研修コース】花き、りんご、なし、ぶどう、酪農、肉用牛

【受講資格】40歳未満の方

【募集締切】1月20日（火）

※研修には75,000円の研修奨励金があります。申込みには診断書等が必要となりますので、お早めにお問い合わせ下さい。

【問合せ】産業建設課 ☎ 45-3653



経営相談会のおしらせ

秋田県商工連合会の指導による経営相談会を実施いたします。村民のどなたでも相談可能です。

「融資を受けたい」「起業したい」「販路を拡大したい」など、何でも気軽にご相談ください。

【日時】1月21日、2月18日、3月5日（全て水曜日）

10:00～12:00

【会場】役場2階 第2会議室

【相談員】秋田県商工会連合会 経営指導員等

【申込】各開催日の5日前までに、産業建設課まで、相談内容をお知らせ下さい。（事前に資料準備のため）☎ 45-3653



特定公共賃貸住宅入居者募集（独身用）

【募集個数】3戸

【家賃】22,000円/月

【募集期間】1月6日（火）～9日（金）

※所得（1ヶ月あたりの所得が20万円以上60万1千円以下）や資格要件があります。

【問合せ】産業建設課 ☎ 45-3653

住民生活課からのお知らせ

住民生活課 ☎45-2114



「分らしく生きる」

～各分野で活躍している女性の話しを聞く～

県内の各分野で活躍している女性4名を講師としてお招きします。その活動内容を聞くことで、自分の暮らしを見つめ直してみませんか？毎日をよりイキイキと過ごすヒントが見つかると思います。

【日 時】1月26日(月) 13:30～15:30

【場 所】大潟村農協会館 2階大会議室

【内 容】4名の講師に活動状況をお話ししていただき、パネルディスカッションを行います。

〈講師紹介〉

◎北秋田市議会議員 小塚光子 氏

旧鷹巣町町議、北秋田市議会議員を歴任しており、福祉の分野などでも幅広く活動しておられます。

◎NPOあうん秋田ウィメンズネット代表 児玉榮子氏

フェミニストカウンセラーとして、秋田でDV被害当事者の相談から裁判、その後の生活に至るまで幅広い支援をしておられます。

◎白神山地きみまち舎代表 小坂球実 氏

エコツーリズム、グリーンツーリズムを取り扱う旅行社を立ち上げ、秋田白神の森と触れ合える手作りの旅を企画、運営しておられます。

◎廃油リサイクルの会「八郎湖」副会長 千葉恵美子氏

農業をしつつ、リサイクルなどの環境活動をはじめ、幅広い分野の地域活動をしておられます。

【問合せ】住民生活課 ☎45-2114

「本一健康な村を目指して
講演会を開催します」

【日 時】1月14日(水) 13:30～16:00

【演 題】あなたの禁煙 家族も安心（予定）

【講 師】すずきクリニック院長 鈴木裕之先生

【主 催】大潟村ワーキングチーム

大潟村保健センター

【問合せ】保健センター ☎45-2613



「つきりリフレッシュ体操」

体を動かし筋力低下を防ぎ、健康増進を図ります。

【対 象】概ね50歳以上の女性

(検診で肥満等を指摘された方を優先します)

【開催日】1月15日・29日（全て木曜日）

【会場・時間】保健センター、13:30～15:00

【申込・問合せ】保健センター ☎45-2613



「性のための健康づくり教室」

運動と食事改善により、メタボリックシンドロームの解消を目指します。

【対象】40歳以上の男性

(検診で肥満等を指摘された方を優先します)

【開催日】1月9日・16日・23日・30日（全て金曜日）

【会場・時間】保健センター、10:00～11:30

【申込・問合せ】保健センター ☎45-2613



「ひざ教室」

ストレッチ等により膝痛の解消を目指します。

【対象】概ね50～60歳代の膝痛をもっている方（ただし膝が熱をもっている、腫れている、赤みがある方、安静時に膝痛がある方は参加できません）

【開催日】1月9日（金）・22日（木）

【会場・時間】保健センター、13:30～15:00

【申込・問合せ】保健センター ☎45-2613

「アスベスト(石綿)に関する
健康相談について」

県では、アスベストに関する健康相談を各保健所で受け付けています。健康上の不安がある方は最寄りの保健所にご相談ください。なお、労働災害に関することについては、労働基準監督署にご相談ください。

【健康相談窓口】秋田中央保健所

☎018-855-5170

【受付時間】8:30～17:15（平日）



「1月の介護予防事業」

◎介護予防教室「いきいき元気の集い」

歌や体操、ゲームをしながら楽しく過ごします。

【日 時】1月8日(木) 10:30～11:30

【場 所】ふれあい健康館

【対 象】おおむね65歳以上の方

◎転倒予防教室「元気！はつらつ教室」

寝たきりを予防し、自分らしい生活が送れるよう、運動を通して筋力の維持、向上をはかります。

【日 時】1月7・14・21・28日、2月4日（全て水曜日）
13:30～15:00

【場 所】ふれあい健康館

【対 象】おおむね65歳以上の方

◎問合せ 地域包括支援センター ☎22-4321

住民生活課からのお知らせ

住民生活課 ☎ 45-2114



「ねんきん特別便」が届いた方へ

1 加入記録を十分にご確認ください

お勤め先などの欄に記載もれがないか、また資格取得年月日・資格喪失年月日の誤りがないなどを十分にご確認ください。

〈訂正がある場合〉

同封の「年金加入記録照会票」に必要事項をご記入いただき、「『もれ』や『間違い』がある」欄を○で囲み、下記の手続きをおこなってください。

【年金受給者の方】

◎「年金加入記録照会票」に年金証書を添えてお近くの社会保険事務所にご持参下さい。

◎社会保険事務所へ来所できない場合は、「ねんきん特別便専用ダイヤル」へご連絡ください。(郵送による手続き方法等をご案内します。)

【現役加入者の方】

◎「年金加入記録照会票」を同封の返信用封筒で返送してください。

〈訂正がない場合〉

同封の「年金加入記録照会票」に「『もれ』や『間違い』がない」欄を○で囲み、提出年月日、氏名をご記入の上、返送してください。

2. 「ねんきん特別便」の回答にご協力ください

秋田県内で約90万件の「ねんきん特別便」を平成20年10月22日までに発送を終えております。年金記録を十分確認の上、必ずご回答をお願いします。まだ届いていない方がおりましたら、下記までにお問い合わせください。(ただし共済制度については、回答できない場合もございます)

3. 「ねんきん特別便」に関する質問・問合せ

【ねんきん特別便専用ダイヤル】 ☎ 0570-058-555

【受付時間】 月～金曜日(祝日を除く)9:00～20:00

第2土曜日 9:00～17:00

※オンラインの稼働時間によっては、ご照会の回答を翌日以降にさせていただく場合もあります。

社会福祉協議会からのお知らせ

社会福祉協議会 ☎ 45-2840



性のための介護講座

日本赤十字社秋田県支部より講師を招き、2日間にわたり実施します。この機会に男性もぜひ介護を学んでみませんか。

【日 時】 1月20日(火)・21日(水) 9:00～16:00

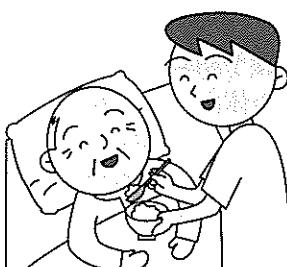
【会 場】 ひだまり苑 ボランティア室

【定 員】 24名

【参加費】 無料

【申 込】 社会福祉協議会事務局

☎ 45-2840



メンタルケア学習会

メンタルケア、精神対話について学びます。

【日 時】 1月27日(火) 9:00～15:00

【会 場】 ふれあい健康館 ボランティア室

【会 場】 安藤教育研究所 安藤幸男氏

【対 象】 一般村民 【参加費】 無料

【申 込】 社会福祉協議会事務局 ☎ 45-2840



害時高齢者生活支援講座

ボランティア講座の一環として開催します。

【日 時】 2月3日(火) 10:00～12:00

【会 場】 ふれあい健康館 ボランティア室

【講 師】 日本赤十字社秋田県支部 指導員

【対 象】 一般村民 【参加費】 無料

【申 込】 社会福祉協議会事務局 ☎ 45-2840



配ごと特別相談日 〔個別相続相談〕

秋田公証人合同役場の公証人が相談に応じます。

【日 時】 2月5日(火) 10:00～12:00

【会 場】 ふれあい健康館 【相談料】 無料

【申 込】 相談を希望される方は事前に社会福祉協議会事務局(☎ 45-2840)にご連絡下さい。



配ごと特別講座

一般的な相続の手続きや遺言書の書き方などについて学びます。参加は無料です。

【日 時】 2月5日(火) 13:00～15:00

【会 場】 ふれあい健康館 【対 象】 一般村民

【講 師】 秋田公証人合同役場 公証人 和田鎮男氏

【申 込】 社会福祉協議会事務局 ☎ 45-2840

教育委員会からのお知らせ

体育館 ☎ 45-2269 公民館 ☎ 45-2611
博物館 ☎ 22-4113**企** 作りミュージカル 夢追い人の詩
「大潟干拓物語」芸文祭で発表

村芸術文化協会が創立30周年記念事業として、各同好会や村民の協力を得ながら2月の芸文祭に向けミュージカル「大潟干拓物語」の練習に取り組んでいます。

物語は、入植当時の困難さや夢の実現に向けて懸命に取り組んだ様子を、新生の大地誕生と八郎太郎、訓練所での夢の語り、ヘドロとの闘いや新生活の様子などで構成しています。ミュージカルづくりにあたっては、村民有志の素材検討委員会で大まかな物語内容を協議し、それをもとに仙北市田沢湖の「わらび座」に脚本を依頼しました。また、配役は主に村民の応募で決まり、歌や踊り・演奏などは村芸文協の加入同好会が担当します。

配役はすべて素人の小学生から青壮年・高齢者ですが、2月22日（日）サンルーラルでの発表に備え、公民館で週1回の台詞や立ち練習に熱が入っています。小学生や幼稚園生も校歌や「ふるさと」の合唱で参加してくれます。

芸文祭の詳しい内容・日程等は後日お知らせします。

【問合せ】公民館 ☎ 45-2611

企 画展「菅江真澄と八郎潟」
ビデオ上映と講話「菅江真澄の旅と記録」

企画展は2月1日(日)まで開催しています。また、付帯事業としてビデオ上映と講話「菅江真澄の旅と記録」の第2回目を下記の通り博物館内で実施します。

【日 時】1月22日（木）10:30～12:00

【講 師】秋田県立博物館 松山修 学芸主事
(※内容は第1回目と同様です。)

次回は大潟保育園の「つぶやき」です。

D君 「なんかババの手だな！」
先生 「アハハハ！」
でも、心の中はちょっとびりショック
な先生でした。

D君 「なんかババの手だな！」
先生 「アハハハ！」
でも、心の中はちょっとびりショック
な先生でした。

☆気持ちのいい腕

D君は先生の腕をずっとなで回していました。

D君 「スペスペ・ツルツルで、とつても気持ちいい！」

先生は気をよくしていました。そこにD君が一言。

D君 「なんかババの手だな！」

先生 「アハハハ！」
でも、心の中はちょっとびりショック

D君が一言。
D君 「なんかババの手だな！」
先生 「アハハハ！」
でも、心の中はちょっとびりショック
な先生でした。

先生 「高いのに怖くないの？」
Aくん 「怖くない。おもしろいよ！」
Bくん 「スリル満点だ！」
Cくん 「忍者みたいで気持ちいいよ。
先生もやってみたら？」
先生 「先生は無理！」
子どもに戻りたい、と思った先生でした。

☆忍者に変身

園庭の木から男の子たちは何度もジャンプしています。

湯の子のつぶやき
in 大潟幼稚園

第 2回大潟村案内ボランティア
公開講座

テーマ「琴丘から見た八郎潟干拓」（仮）

第1回目に引き続き、干拓前後の八郎潟について学びます。今回は、元琴丘町長の工藤氏をお招きし、鹿渡方面から見た干拓前後の潟の様子、漁業補償や反対運動等についてお話を伺う予定です。

【日 時】1月16日（金）10:00～11:30

【会 場】村民センター

【講 師】元琴丘町長 工藤 正吉 氏

【問合せ】干拓博物館へ（☎22-4113）

【主 催】大潟村案内ボランティアの会/
大潟村教育委員会

環 境学習会

「アオコってなあに？」

八郎潟の水質悪化とアオコ発生の問題については、現在湖沼法の指定を受け、その解消が急がれていますが、そもそもアオコとはどういうものなのでしょうか。小学生から学べるような内容で学習会を開催します。

【日 時】1月25日（日）10:00～11:00

【会 場】干拓博物館

【対 象】小学校高学年・中高生・一般

【講 師】秋田県立大学 生物資源科学部
准教授 近藤 正 氏

【問合せ】干拓博物館へ（☎22-4113）

【主 催】大潟の自然を愛する会/大潟村教育委員会/大潟村農地水環境保全向上対策推進会議

教育委員会からのお知らせ

体育館 ☎ 45-2269 公民館 ☎ 45-2611
博物館 ☎ 22-4113



種村民スポーツ大会のお知らせ

村民スポーツ大会を下記のとおり実施します。ご参加をお待ちしています。

【参加資格】村民または村内勤務者 【問合せ】村民体育館 ☎ 45-2269

大会名	日 時	会 場	申込期限	申 込 先
ボウリング	1月24日(土)10:00~	ROUND1(秋田市)	1月19日(月)	村民体育館
バドミントン	2月 7日(土) 9:00~	村民体育館	1月30日(金)	村民体育館
スキー・スノーボード	2月14日(土) 8:30~	オーパス(秋田市)	当日受付 (8:00~8:30)	レストラン オーパス内
ミニテニス	2月21日(土) 9:30~	村民体育館	2月13日(金)	村民体育館
ソフトテニス	2月22日(日) 9:30~	村民体育館	2月16日(月)	村民体育館



月の総合型スポーツクラブ

総合型スポーツクラブ（平成22年1月頃設立予定）の名称が「スポーレおおがた」に決まりました。今は準備期間ですが、下記のとおり様々な教室を開催いたします。みなさんぜひご参加下さい。

【問合せ】村民体育館 ☎ 45-2269

開 催 日	内 容	会 場	時 間	備 考
1月14日(水)	アクアビクス	アリナス(能代市)	10:00~11:30	公民館前9:00出発 かけはし利用
1月16日(金)	健康体操・ミニテニス・スポーツ吹矢 ・ユニカール・ソフトバレーほか	村民体育館	10:00~12:00	託児つき
1月23日(金)	あきた元気アップ円熟塾	村民体育館	9:30~11:00	村民体育館
1月28日(水)	アクアビクス	アリナス(能代市)	10:00~11:30	公民館前9:00出発 かけはし利用
1月30日(金)	健康体操・ミニテニス・スポーツ吹矢 ・ユニカール・ソフトバレーほか	村民体育館	10:00~12:00	託児つき
2月15日(日)	スポーツフェスティバル (ニュースポーツを中心とした交流会)	村民体育館	午前中	詳細は2月号で お知らせします



民卓球大会結果

12月21日(日)に村民体育館で開催。参加40名。

団体の部

優 勝：少年A（小学・中学・高校男子）

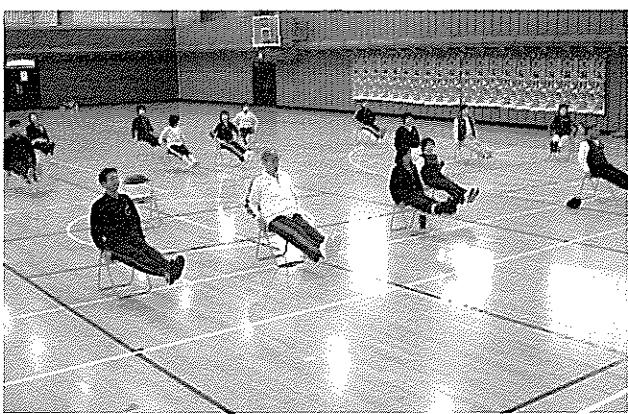
準優勝：MAMASAN（小学児童・中学生徒母）

個人の部 優 勝

小学男子：形山 武 小学女子：一ノ関美空

中学男子：三浦 力也 中学女子：鎌田しおり

一般男子：古戸 司



体育館は1月4日から開館します。

12月18日に行われた秋田元気アップ円熟塾。
ストレッチや筋力トレーニングが行われました。

情報・募集・ご案内

秋田地域振興局から

親子でいくべ！わくわく音楽会・わくわく運動会

未就学児とその家族が対象です。参加は無料です。直接会場にお越し下さい。

①わくわく音楽会

ゴスペルや簡単手作り楽器を使っての合奏・合唱をみんなで楽しみます。後半には、参加者同士の交流会があります。

【日時】1月25日(日)

10:00～12:00

【会場】男鹿市船川 ハートピア

②わくわく運動会

日頃の運動不足の解消と家族の絆を深めるチャンスです。

【日時】2月8日(日)

10:00～12:00

【会場】男鹿市若美総合体育館

◎主催：子ども・子育て支援推進秋田周辺地区協議会

◎問合せ：秋田地域振興局福祉環境部児童・生活保護班内 子ども・子育て支援推進秋田周辺地区協議会事務局

☎018-855-5171

放送大学秋田学習センターから

「放送大学」学生募集

放送大学は、テレビ・ラジオで授業を行う正規の大学です。1科目からでも学べ、入学試験はありません。4月入学の教養学部生と大学院生を募集しています。

【募集期間】2月28日(土)まで

【資料請求・問合せ】

放送大学秋田学習センター

☎018-831-1997

<http://www.u-air.ac.jp>

県生活環境文化部から

「消費者モニター」募集

公正取引委員会では、消費者モニターを募集しています。消費者モニターになられた方には研修会での勉強(年2回位)、アンケート調査への協力、独占禁止法や景品表示法に違反すると思われる情報の提供、意見の要望の提出などの仕事をしていただきます。専門的な知識や資格は一切必要ありません。

【応募資格】20歳以上の方

(学生可)

【募集数】全国で800名程度

【応募締切】2月13日(金)

【応募・問合せ】県生活環境文化部 安全・安心まちづくり推進課 ☎018-860-1517

東北森林管理局から

国有林モニター募集

東北森林管理局では、国有林の管理・経営に皆さんの声を役立てていくため、モニターを募集しています。応募資格・応募方法など、詳しくはお問い合わせ下さい。

【募集人数】48人

【募集期間】1月5日(月)～31日(土)

【任期】4月～平成22年3月

【内容】アンケートへの回答

国有林モニター会議への出席

【問合せ】東北森林管理局国有林モニター係 ☎018-836-2274

秋田労働局から

必ずチェック 最低賃金！

平成20年11月2日から最低賃金が、時間額629円に変わりました。秋田県最低賃金は、臨時、パート、アルバイト等、県内の全ての労働者に適用され、労使合意の上であったとしても、最低賃金額以上の賃金を支払わないと最低賃金法違反で処罰されます。詳しくは秋田労働局賃金室（☎018-883-4266）または最寄りの労働基準監督署まで。

NHK学園から

平成21年度NHK学園入学生・受講者募集

NHK学園では、広域通信制高等学校及び生涯学習講座の学生・受講生を募集しています。

【募集内容】

○高等学校普通科

(NHKの放送を利用して3年で高校卒業資格が取得できます)

○生涯学習通信講座

(趣味・資格など、200以上のコースがあります)

【募集期間】

○高等学校普通科

2月1日から4月20日まで

○生涯学習通信講座 隨時

【問合せ】

NHK学園 ☎042-572-3151

案内書請求 ☎0120-06-8881

秋田県農業研修センター 1月の研修のご案内

農業研修センター企画・研修班 ☎45-3113 FAX45-3116

企画展「生態系公園探検隊と生き物ガイドマップ展」

大潟小学校3年生が生態系公園で行った総合学習の研究成果を展示します。

【日時】1月7日(土)～1月18日(日)

9:00～16:00

【会場】生態系公園鑑賞温室

パソコン研修「エクセル応用!
関数使いこなし編」

エクセル計算機能の関数の種類と使い方を学びます。

【日時】1月28日(水)10:00～16:00

【会場】農業研修センター

【定員】20名 【費用】1,500円

情報・募集・ご案内

秋田北税務署から

確定申告のお知らせ

①平成20年分の確定申告の受付期間は次の通りです。

【申告所得税】2月16日～3月16日

【贈与税】2月2日～3月16日

【消費税（個人事業者）】1月5日～3月31日

※提出期限や納付期限を過ぎると加算税や延滞税がかかることがありますので、申告と納税は期限内にお願いします。

※確定申告書作成会場はポートタワーセリオンで以下の通り開催しています。

【日時】2月2日～3月16日の平日 9:00～16:00

②インターネットで確定申告

e-Tax(国税電子申告納税システム)で申告と納税等ができます。このシステムでは一定の要件のもと、最高5,000円の税額控除が受けられます。ご利用にあたっては事前の手続きが必要です。詳しくはe-Taxホームページ(<http://www.e-tax.ntago.jp/>)をごらんください。

また、インターネットで確定申告書等が作成できます。国税庁ホームページ(<http://www.ntago.jp/>)の「確定申告書等作成コーナー」からアクセスします。印刷した確定申告書等はそのまま添付書類と一緒に提出をお願いします。e-Taxの事前手続きが済んでいる方は「確定申告書等作成コーナー」からそのまま電子申告できます。

③確定申告は自分で書いてお早めに提出！

確定申告書等は「確定申告の手引き」などを参考にご自分で作成してください。出来上がった申告書は送付等で提出できます。還付申告の方は、2月15日以前でも確定申告書を提出できます。納税は便利で安心な口座振替をご利用ください。

【問い合わせ】秋田北税務署 ☎018-845-1161

平成20年11・12月に行われた入札結果は以下の通りです。詳しい入札結果については、入札結果閲覧簿を総務企画課に備えております。

入札結果について

(予定価格120万円以上)

(財)秋田県育英会から

平成20年度学生寮入寮生募集

秋田県育英会では、以下の学生寮の入寮生を募集しています。詳細はお問い合わせください。入寮期間は、本人が在学する学校の正規の最短就学年限となります。なお、秋田育英奨学金（月額貸与奨学金・入学一時金）の貸与を受ける方は、学生寮に入寮できませんのでご注意下さい。

①東京寮

【寮所在地】東京都世田谷区北沢1丁目41-22

【寮室】個室（洋室、ベッド・机・エアコン等）

【経費】入寮費35,000円、寮費月額35,000円

（光熱水費・食費等は実費）

【募集人数】1次募集15名、2次募集20名程度

【応募資格】秋田県出身者で、学生寮から通学できる範囲の大学・短大・専修学校に合格が決定しているか、合格した場合に4月から第1学年に入学する方

【応募期間】1次：1月19日～1月30日

2次：2月6日～2月19日

【問合せ】秋田県育英会 ☎018-860-3552

②ビューリー千秋

【寮所在地】神奈川県川崎市中原区宮内4丁目31-5

【寮室】個室（洋室、ベッド・机・エアコン等）

【経費】入寮費44,000円、寮費月額44,000円

（光熱水費・食費等は実費）

【募集人数】1次募集15名、2次募集15名程度

【応募資格】秋田県出身者で、学生寮から通学できる範囲の大学・短大・専修学校に合格が決定しているか、合格した場合に4月から第1学年に入学する方

【応募期間】1次：1月19日～1月30日

2次：2月6日～2月19日

【問合せ】秋田県育英会 ☎018-860-3552

事業名	契約方式	入札日	契約額(税込)	業者名
保全松林健全化整備事業委託	指名競争入札	12月3日	1,669,500円	美留造園
松くい虫防除委託（その2）	指名競争入札	12月3日	4,189,500円	鈴成建設株式会社
松くい虫防除委託（その3）	随意契約	12月3日	1,207,500円	有限会社秋山造園土木
大潟村役場公文書管理システム 借上事業	指名競争入札	12月11日	1,329,300円	リコーリース株式会社東北支社
西4丁目下水道管布設工事設計委託	随意契約	12月11日	2,793,000円	新日本設計株式会社秋田営業所

今月のカレンダー

月日	行事名	場所
1月	幼稚園・小学校・中学校冬季休業(～13日)	
6日	消防出初め式(10:00)	ふれあい健康館
9日	大潟つ子冬季体験事業(～11日)	白神体験センター
9日	生活学校とのおもち交流会(11:30)	ふれあい健康館
13日	IT講習(中級) 1回目(13:30)	小学校
13日	ブックスタート(13:00)	保健センター
14日	アクアピクス(9:00)	能代市
15日	IT講習(中級) 2回目(13:30)	小学校
16日	スポーツ教室(10:00)	村民体育館
17日	きらきら塾「お茶会・昔っこ遊び」(10:00)	公民館
18日	村民バレーボール大会(8:30)	村民体育館
19日	IT講習(中級) 3回目(13:30)	小学校
20日	男性のための介護講座(9:00～21日)	ひだまり苑
22日	IT講習(中級) 4回目(13:30)	小学校
23日	あきた元気アップ円熟塾(9:30)	村民体育館
24日	村民ボウリング大会(10:00)	秋田市
25日	男鹿・潟上・南秋中学校学年別卓球大会(8:30)	村民体育館
27日	メンタルケア学習会(9:00)	ふれあい健康館
28日	アクアピクス(9:00)	能代市
29日	家庭教育学級(小・中・高校編)(10:00)	公民館
30日	スポーツ教室(10:00)	村民体育館
30日	公立高等学校前期選抜面接等実施日	
31日	たこづくり講習会(10:00)	公民館
2月		
7日	村民バドミントン大会(9:00)	村民体育館

行政相談のお知らせ

行政や特殊法人等の仕事についての苦情や意見・要望を受け付け、その解決を促進するよう相談に応じています。お気軽にご相談下さい。

【行政相談委員】 北村シゲさん(西3-4, ☎45-2918)

【相談日】 1月13日(火) 10:00～12:00

【会場】 役場会議室

人口のうごき 12月1日現在

◎世帯数 1,005(−2) ◎男 1,673(+1)
◎人口 3,334(+2) ◎女 1,661(+1)

施設利用状況

(11月)

公民館	1,012人
村民体育館	2,021人
千拓博物館	1,458人
多目的運動広場	3,227人
多目的グランド	142人
子育て支援センター	266人
村民センター	2,020人
ふれあい健康館	1,972人
ごみ処理量	90t
水道使用量	41,455m³
下水排水量	45,359m³

こちらに掲載を希望される方は
窓口でお話し下さい。

今月の保健センター相談・健診

■保健センター ☎45-2613

◎乳児健診

日時：1月13日(火)12:45～

対象：4・7・10・13か月の乳児

◎2歳児親子歯科健診

日時：1月23日(金)13:00～

対象：H18/5/21～H18/7/15生まれの子

◎保健センター開放日「潟っ子広場」

好きな遊びをしよう！

日時：1月22日(木)10:00～11:30

◎乳児相談

日時：1月16日(金)13:00～

対象：2か月の乳児

◎健康相談

1月 7日(水) 9:30～ ふれあい健康館

13:00～16:00 保健センター

1月21日(水) 9:30～ ふれあい健康館

1月28日(水) 9:30～11:00 保健センター

◎福田先生の健康相談

いろいろな疾病の相談に応じます。お気軽に下さい。

日時：1月15日(木)・29日(木)14:00～15:00

場所・申込：保健センター ☎45-2613

◎小児科医師による健康相談

お子さんのことで悩んでいること、気になることがありますたらご相談下さい。

日時：1月13日(火)14:20～

相談医：湖東総合病院小児科 武田修医師

場所・申込：保健センター ☎45-2613

◎専門医による「心の健康相談日」

【日時・場所】

1月13日(火) 秋田地域振興局福祉環境部

1月23日(金) 男鹿市保健福祉センター

1月13日(火) 秋田地域振興局福祉環境部

【時間】 13:30～15:00

【予約】 秋田地域振興局福祉環境部

児童障害者班 ☎018-855-5171

慶

甲

(平成20年12月15日までの届出)

12 ・ 14	12 ・ 2	11 ・ 21	11 ・ 15	お悔やみ申し上げます。
坪木	杉原佐加恵	中島	菅野	
房子	惠さん	保二	正男	
74歳 さん	97歳 さん	87歳 さん	62歳 さん	
(西 2—4)	(西 2—2)	(北 2—4)	(西 1—4)	

平成20年(2008年)の主な出来事

1月

- 11日 八郎湖が湖沼水質保全特別措置法に定める指定湖沼に指定。

2月

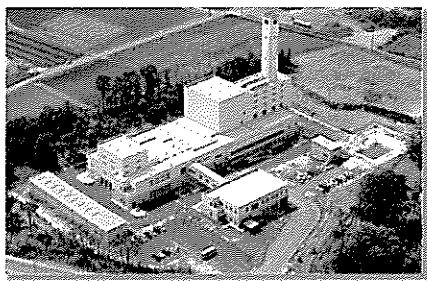
- 3日 第29回冬季ふるさと祭り
15日 大潟村チューリップ作品展(～17日)
16日 第29回大潟村芸術文化祭(～17日)
29日 秋田わか杉国体ボート競技会報告書・民泊思い出集刊行

3月

- 31日 大潟地区衛生処理組合解散

4月

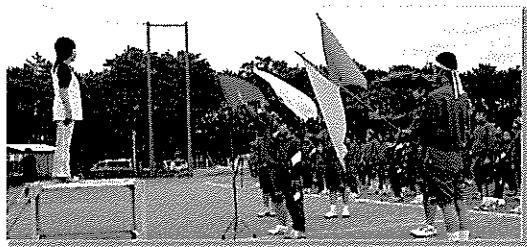
- 1日 八郎湖周辺清掃事務組合・八郎湖周辺クリーンセンター稼働



- 25日 南秋つくし苑大潟分場開所
26日 桜と菜の花まつり(～5月6日)

5月

- 4日 ワールド・エコノ・ムーブ(～5日)
26日 防災訓練
31日 大潟小・中学校創立40周年記念合同大運動会が小学校グラウンドで開催

**6月**

- 1日 産直センター大潟の店が「道の駅おおがた」として登録



- 23日 幼・小・中創立40周年記念東北電力スクールコンサートが大潟小学校体育館で開催

7月

- 6日 食と農のまちづくりフォーラムinおおがた
7日 韓国群山市臨陂中学校一行18名が大潟村訪問
8日 大潟幼稚園に超神ネイガー参上
20日 産直まつりinおおがた、ワールド・ソーラーバイシクル・レース(～21日)
26日 大潟村農村生活体験事業(～27日)、ワールド・ソーラーカー・ラリー(～28日)

8月

- 3日 八郎湖の湖岸再生活動「水辺の植物植え付け会」が行われ、全国から200名以上が参加。



- 7日 大潟中学生12名が韓国群山市臨陂中学校を訪問

- 12日 大潟村成人式
16日 全村盆踊り大会
24日 大潟村長・村議会議員選挙の投開票が行われ、村長に高橋浩人氏が当選。村議会議員選挙は16年ぶりの無投票となり、現職8人、新人4人が当選。
29日 第53回桂宮杯全日本学生水上スキー選手権大会(～31日)

9月

- 6日 大潟中学校創立40周年記念文化祭
7日 第40回八郎潟千拓記念駅伝競走大会
9日 村民駅伝大会
10日 大潟神社例大祭
12日 大潟村金婚式・敬老会
14日 日本一ジャンボカボチャ秋田県大会

10月

- 1日 路線バス廃止に伴い大潟村循環バス運行開始
12日 新米まつりinおおがた
22日 大潟村千拓博物館30万人達成

**11月**

- 1日 大潟幼稚園・小学校・中学校創立40周年記念式典

**12月**

- 14日 県内第1号となるスパイラルマグナス風車起動
19日 大潟村教育振興大会「教育を考える村民の集い」
25日 大潟村婦人会40周年記念式典
5日 一日行政マン・ワーマン体験事業、村づくり懇談会
22日 安心まちづくり村民集会